

平成30年度 自主企画研修「保育記録・保育要録の書き方」開催要綱

- 1 目的 この度、平成30年4月1日に保育所保育指針が適用され、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を小学校と共有するなど連携を図ることの大切さの記載が追加されました。そのため、保育所児童保育要録についても見直しが行われています。
本研修会では、日々の保育を振り返り、記録の書き方や評価の仕方を学ぶとともに、保育記録を活かした保育要録の書き方等を学ぶことを目的に開催します。
- 2 主催 社会福祉法人 三重県社会福祉協議会
- 3 日時 平成30年12月2日（日）10：00～16：00（受付9：30～）
- 4 会場 三重県社会福祉会館 3階 講堂（三重県津市桜橋2丁目131）
- 5 対象者 三重県内の保育所（園）・認定こども園（幼保連携型・保育所型）の職員
※定員：140名
- 6 受講料 三重県社会福祉協議会 会員：5,000円 / 非会員：10,000円
- 6 講師 元立教女学院短期大学 教授・子どもとことば研究会 代表 今井 和子 氏

◆講師紹介◆

20数年間、公立保育園で保育士として勤務、子どもの「ことば」、「自我の育ち」、「質の高い乳児保育の実践と子育て支援」を柱とした実践研究を積み重ねる。保育所を退職後、お茶の水女子大学非常勤講師を経て、東京成徳大学教授、立教女学院短期大学教授を歴任。現在は全国の保育者対象の研修・講演を精力的に行っている。「子どもとことば研究会」代表。

《主な著書》 ※他多数の著書がございます。

『0・1・2歳児の世界』（トルロ出版、2018）

『保育士のための書き方講座』（全社協、2016）

『今求められる質の高い乳児保育の実践と子育て支援』（ミネルヴァ書房、2006）

『0・1・2歳児の担任になったら読む本 育ちの理解と指導計画』（小学館、2014）

『0・1・2歳児の手作りおもちゃ85プラン』（世界文化社、2015）

『0歳児から5歳児 行動の意味とその対応』（小学館、2016）

『0歳児から6歳児子どものことば～心の育ちを見つめる～』（小学館、2017）

- 7 日程 9：30～ 9：50 受付
9：50～10：00 開会・オリエンテーション
10：00～12：00 講義「保育記録の書き方」
12：00～13：00 昼食休憩
13：00～16：00 講義「保育要録の書き方」
- 8 その他 参加者もしくは貴保育所（園）で作成された「保育要録（個人情報を伏せたもの）」を受講申込書と一緒に送付してください。（複数名参加の場合は1枚で結構です。）
なお、ご提出いただいた資料は研修にて使用させていただく場合がございます。

【お問い合わせ先】

〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131

社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 福祉研修人材部 研修担当：前野

TEL：059-213-0533/FAX：059-222-0305